

令和7年度

体育専科教員 授業公開

オリエンテーション

目的

小学校体育専科教員の**授業力等を普及**することにより、小学校における体育科学習の指導方法の一層の充実に資する。

- ※ 本日の授業公開が終わったときに、参加して下さった先生方が何か一つでも「自分の体育科授業に生かしてみよう」と思えることがある、ということを私の本日のゴールにします。
- ※ 私自身の授業力向上という視点からもたくさんのご意見ご指導よろしく申し上げます。

本日の日程

13：30～13：45 オリエンテーション（会議室）

14：00～14：45 授業公開（体育館）

14：55～14：50 授業研究会（会議室）

- ・授業者ふり返り
- ・視点をもとに協議
- ・指導助言
- ・質疑応答

質 問

視点に基づいたご自身の意見

14：50 閉会行事
※アンケートの記入

公開授業の詳細

単元 ボール運動（ゴール型）※教材：バスケットボール

児童 5年1組 39名

本時の目標（全7時間 5時間目）

ボールを持たないときの動きについて、動画を見ながら考えたり、タスクゲームに取り組んだりして、ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動する（フリーになる）ことができるようにする（知識及び技能）

授業参観の視点

「ひなたの学び」を
実現するための土台づくり

hinata MIYAZAKI

学びに向かう力を育む

ひなたの学び

「日本のひなた宮崎県」では、幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校と、すべての学びの場において、家庭・地域と連携しながら「ひなたの学び」を推進していきます。

ひ ひとりひとりが **問いをもち**
どうして?なぜ?と問いをもちます

な なかまとなって **学び合い**
いろいろな人とつながり、学び合い、考えを広げます

た たかめよう **深く考える力**
自らの問いに対して、深く学び、さらに伸びていきます

『みやざきのこども』は、ひとりひとりが、生き生きと、すすんで学び、さんさんと光る太陽のように、みやざきの未来を明るく照らしていきます。

宮崎県教育委員会

「ひなたの学び」を実現するための土台づくり

【土台①】

授業マネジメント

(目標達成のための仕組みづくり)

【土台②】

児童同士の良い関係性



具体的な視点

「みんなが楽しい体育」の土台チェックシート
 (延岡市小体連の先生方と作成)

「みんなが楽しい体育」の土台チェックシート

「学習の勢い」がある授業になっているか 学習活動に淀みがなく、学習成果に向けてテンポよく学習が進行しているか

- 運動する時間がたくさん計画されているか
- 学習の約束事が確立され単元はじめに徹底した方向付けがされているか
- 子ども達の学習が教師の介入によって中断される頻度が多くないか
- 具体的で分かりやすい学習目標が設定されているか
- 子ども達が「やってみたい・できそう」と思える教材や場が設定されているか

「雰囲気の良い」授業になっているか 肯定的な人間関係行動や情意行動の頻度が高く、明るく温かい雰囲気が醸し出されているか

【子どもの様子】

- ペアやグループで積極的に活動や思考をしているか
- 子ども同士で賞賛や励まし、助言、補助などの肯定的な人間関係行動が多く見られるか
- 学習行動にかかわる笑い、拍手、ガッツポーズ、ハイタッチなどの肯定的な行動がたくさん見られるか

【教師の行動】

- 一人一人に、賞賛・助言・励まし・補助などを行っているか
- ペア学習やグループ学習など集団が積極的にかかわれる学習形態がとられているか
- 肯定的なかかわり方（役割行動、教え合い活動、補助による協力、マナーなど）を徹底して指導している
- (ボール運動の場合) 肯定的な人間関係行動や情意行動を儀式形式として位置づけ、意図的にこれらを表現させている (例 ゲーム前後のあいさつ・握手、得点したときの喜びの表現やハイタッチ、失敗したときのドンマイコール、ゲーム終了後にチームメイトのよかったところを評価し合う など)

【土台①】 授業マネジメント (目標達成のための仕組みづくり)

「学習の勢い」がある授業になっているか 学習活動に淀みがなく、学習成果に向けてテンポよく学習が進行しているか

- 運動する時間がたくさん計画されているか
- 学習の約束事が確立され単元はじめに徹底した方向付けがされているか
- 子ども達の学習が教師の介入によって中断される頻度が多くないか
- 具体的で分かりやすい学習目標が設定されているか
- 子ども達が「やってみたい・できそう」と思える教材や場が設定されているか

「みんなが楽しい体育」の土台チェックシート

「学習の勢い」がある授業になっているか 学習活動に淀みがなく、学習成果に向けてテンポよく学習が進行しているか

- 運動する時間がたくさん計画されているか
- 学習の約束事が確立され単元はじめに徹底した方向付けがされているか
- 子ども達の学習が教師の介入によって中断される頻度が多くないか
- 具体的で分かりやすい学習目標が設定されているか
- 子ども達が「やってみたい・できそう」と思える教材や場が設定されているか

「雰囲気の良い」授業になっているか 肯定的な人間関係行動や情意行動の頻度が高く、明るく温かい雰囲気が醸し出されているか

【子どもの様子】

- ペアやグループで積極的に活動や思考をしているか
- 子ども同士で賞賛や励まし、助言、補助などの肯定的な人間関係行動が多く見られるか
- 学習行動にかかわる笑い、拍手、ガッツポーズ、ハイタッチなどの肯定的な行動がたくさん見られるか

【教師の行動】

- 一人一人に、賞賛・助言・励まし・補助などを行っているか
- ペア学習やグループ学習など集団が積極的にかかわれる学習形態がとられているか
- 肯定的なかかわり方（役割行動、教え合い活動、補助による協力、マナーなど）を徹底して指導している
- (ボール運動の場合) 肯定的な人間関係行動や情意行動を儀式形式として位置づけ、意図的にこれらを表現させている(例 ゲーム前後のあいさつ・握手、得点したときの喜びの表現やハイタッチ、失敗したときのドンマイコール、ゲーム終了後にチームメイトのよかったところを評価し合う など)

参考文献 高橋 健夫 2003 体育授業を観察評価する

【土台②】

児童同士の良い関係性

「雰囲気の良い」授業になっているか 肯定的な人間関係行動や情意行動の頻度が高く、明るく温かい雰囲気が醸し出されているか

【子どもの様子】

- ペアやグループで積極的に活動や思考をしているか
- 子ども同士で賞賛や励まし、助言、補助などの肯定的な人間関係行動が多く見られるか
- 学習行動にかかわる笑い、拍手、ガッツポーズ、ハイタッチなどの肯定的な行動がたくさん見られるか

【教師の行動】

- 一人一人に、賞賛・助言・励まし・補助などを行っているか
- ペア学習やグループ学習など集団が積極的にかかわれる学習形態がとられているか
- 肯定的なかかわり方（役割行動、教え合い活動、補助による協力、マナーなど）を徹底して指導している
- (ボール運動の場合) 肯定的な人間関係行動や情意行動を儀式形式として位置づけ、意図的にこれらを表現させている(例 ゲーム前後のあいさつ・握手、得点したときの喜びの表現やハイタッチ、失敗したときのドンマイコール、ゲーム終了後にチームメイトのよかったところを評価し合う など)

本日の日程

- 13：30～13：45 オリエンテーション（会議室）
- 14：00～14：45 授業公開（体育館）
- 14：55～15：50 授業研究会（会議室）
・ 授業者ふり返り ・ 質疑応答
・ 視点をもとに協議
・ 指導助言
- 15：50 閉会
※アンケート記入



アンケートフォーム